

地元 IT 企業からリモート授業を受けました

情報技術科・情報クリエイター学科

情報技術科・情報クリエイター学科では、7月初旬に地元の IT 企業からリモート授業を受講しました。現在、IT 企業のほとんどがリモートワーク（自宅でパソコンを使って仕事をする形態）を取り入れておられ、他科のような企業見学が難しいのがこの学科の特長です。そこで、毎年1学期中に3社から4社の IT 企業に属するシステムエンジニアの方に以下のような内容の講義を受け、生徒からの質問に答えていただいています。

<講義の内容>

- ① 会社の概要
- ② 担当する業務の内容
- ③ 現在に至るまでの経緯
- ④ 仕事のやりがいや苦勞すること
- ⑤ 求められる資質
- ⑥ 将来の展望



授業では、情報クリエイター学科1年生、2年生、および情報技術科3年生をテレビ会議で接続し、システムエンジニアの方は自宅などからお話しをしていただいています。エンジニアの方のプライベートなお話を聞いたり、普段いかに楽しく仕事をしているかを直接聞きだすことができ、生徒もリラックスをして様々な質問を投げかけています。この授業がきっかけで進路が定まる生徒もいます。

<協力企業様>

- 7月7日（月） 株式会社インフィニマム 様
7月9日（水） 株式会社ヒューマンシステム 様
7月14日（月） 株式会社イード 様
7月16日（水） 株式会社トラストソフトウェア 様

<感想（抜粋）>

- ・まず SE ってほとんどがお客さんのお話を聞くのが仕事ということに驚きました。SE はプログラミングの印象が強かったです。
- ・高校時代のお話を聞いたときに、何気ないことから情報に進まれたと聞き、私も何気ない経験や会話を大切にしようと思いました。
- ・何かに対して疑問を持つことはすごく大切なことなんだ、と思いました。疑問を持ってそのままにして忘れてしまうことが多かったのがこれからは大切にしていこうと思います。聞いたお話を心に留めて、これからの自分の進路選択に活かしていければいいなと思いました。
- ・今日の話で聞いた「仕事を人生最大の遊びにできる仕事」を見つけたいです。そのためには自分の好きなものを見つけることでその仕事を長く続けるようにしたいです。